

第20回 伝統フォーラム

「京都迎賓館 一庭屋一如の珠玉」

「庭屋一如」の伝統、思想は古代から現代に貫かれています。平安時代の寝殿造は母屋と庇、そして庭から成り、庭と建物は一体でした。畳敷きの座敷になっても、開放的な広縁と濡縁で庭と繋がりました。町家にも坪庭が不可欠でした。近代の邸宅・山荘でも、庭屋一如を競い合っていました。そうした伝統が現代和風に継承され、京都迎賓館が生まれたのです。その造営を担われた匠の方々に、庭屋一如の真髓を語り合ってください。

【日 時】 平成28年11月18日（金）午後6時～（午後5時30分受付開始）

【場 所】 池坊短期大学こころホール（京都市下京区四条室町鶏鉾町）

【定 員】 200人

【入場料】 無料 ※ 要申込

趣旨説明 中村 昌生氏（京都工芸繊維大学名誉教授）

基調講演 尼崎 博正氏（京都造形芸術大学教授）

パネルディスカッション 「庭と建物に注がれた匠の技」

パネリスト 村山 裕氏（内閣府迎賓館次長）

佐野 藤右衛門氏（造園家）

斉藤 光義氏（大工棟梁）

コーディネーター 吉澤 健吉氏（京都産業大学文化学部教授）

【お申込方法】

ハガキかFAXまたはE-mailで、聴講希望の旨と郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入の上、11月15日（火）までに下記へお申し込み下さい。（先着順に聴講券をお送りします）

※ご応募いただいた個人情報は、この目的以外に使用いたしません。

〒606-0805 京都市左京区下鴨森本町15 生研ビル内

一般財団法人京都伝統建築技術協会 事務局

FAX：075-711-2823 E-mail：dento@mb.infoweb.ne.jp

主催：一般財団法人京都伝統建築技術協会、伝統木造技術文化遺産準備会、
一般社団法人伝統を未来につなげる会

後援（予定）：京都府、京都市、京都新聞、一般財団法人生産開発科学研究所、
NHK文化センター京都支社

協力：NPO 法人京都伝統フォーラム